

ムーベン配合内用液

【この薬は？】

販売名	ムーベン配合内用液 Muben liquid state
一般名	塩化ナトリウム (Sodium chloride)、塩化カリウム (Potassium chloride)、炭酸水素ナトリウム (Sodium bicarbonate)、無水硫酸ナトリウム (Anhydrous sodium sulfate)
含有量 [1本(500mL)中]	塩化ナトリウム 2.93g、塩化カリウム 1.485g、炭酸水素ナトリウム 3.37g、無水硫酸ナトリウム 11.37g

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」
<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、経口腸管洗浄剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、水で4倍にうすめて、全量約2L (リットル) の希釈液にして飲むことで、腸管内容物を排泄させ大腸内視鏡検査、大腸手術をしやすくします。
- ・次の目的で処方されます。

大腸内視鏡検査及び大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除

- ・この薬は、自己判断で飲む量を減らしたりすると本来の効果が得られないことがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- この薬の使用により、腸の中の圧力が上昇し、腸管穿孔（ちょうかんせんこう：腸に穴があく）をおこすことがあるため、排便や腹痛などの状況を確認しながら慎

重に使用します。腹痛などの症状があらわれた場合は飲むのをやめ、ただちに受診してください。【この薬を使う前に、確認すべきことは？】、【この薬の使い方は？】、【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】に書かれていることに特に注意してください。

- ショック（めまい、頭痛、立ちくらみ）またはアナフィラキシー（眼と口唇のまわりのはれ、じんましん、息苦しい、からだのだるい、ほてり、意識の低下、ふらつき、顔が青ざめる、寒気）などの副作用があらわれることがあります。患者さんが自宅で飲む場合は、副作用があらわれたときの対応について、十分に理解できるまで説明を受けてください。
- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・胃腸管閉塞症（胃や腸が詰まった状態）および腸閉塞（腸が詰まった状態）の疑いがある人
 - ・腸管穿孔（腸に穴があいた状態）のある人
 - ・中毒性巨大結腸症（腸が異常に大きくなった状態）の人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。
 - ・狭心症、陳旧性心筋梗塞の人
 - ・腎臓に障害のある人
 - ・腸管狭窄（腸が狭くなって、食べたものが通りにくくなった状態）がある人やがんこな便秘の人
 - ・腸管憩室（腸に袋状のくぼみができた状態）のある人
 - ・高齢の人
 - ・過去に腹部の手術を行った人
 - ・水などを誤って気道内に吸い込みやすい人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。
- 他の薬を使用している場合は、その薬の使用時間について医師または薬剤師に相談してください。
- 糖尿病用薬を使用している人は大腸検査前日にこの薬を飲むことはありません。また、糖尿病用薬は、検査終了後の初めての食事後に使用します。
- 日常の排便状況を確認し、この薬を飲む前日あるいは飲む前にも通常程度の排便があったことを確認したのちに飲み始めてください。排便がない場合は、医師または薬剤師に相談してください。
- 自宅で飲む場合は、副作用があらわれたときに対応が困難な場合があるので、一人では飲まないでください。
- 妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- 他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲む予定であることを医師または薬剤師に伝えてください。

【この薬の使い方は？】

この薬1本（500 mL）を水で4倍にうすめて、全量約2 Lの希釈液にして飲みます。

●使用量および回数

- ・飲む量および飲む日時は、医師が決めます。

〔大腸内視鏡検査のために飲む場合〕

（1）検査当日に飲む場合

検査当日の朝は絶食します。水分はとつてもかまいません。

検査開始予定時間の約4時間前からこの希釈液を飲み始めます。

（2）検査前日に飲む場合

検査前日の朝食、昼食では油ものや繊維質の多いものは食べず、夕食は固形物の入っていない液状食をとります。夕食後は水分以外はとらないようにし、夕食後約1時間以上経過したのちこの希釈液を飲み始めます。

〔大腸手術のために飲む場合〕

手術前日に、昼食後は水分以外をとらず、昼食後約3時間以上経過したのちにこの希釈液を飲み始めます。

〔飲むときの注意点〕

- ・必ず水で4倍にうすめて飲んでください。

本品は1本（500 mL）を水で4倍にうすめて、全量約2 Lの希釈液にして飲んでください。

付属コップを用いて1杯毎に、本品約45 mL（下の赤い線まで）を水で4倍にうすめて、約180 mL（上の青い線まで）の希釈液とした後に飲むこともできます。

- ・水以外のお茶などでうすめないでください。また砂糖などを加えないでください。
- ・この薬をコップ1杯（約180 mL）に入れて飲んでください。飲み始めの2～3杯はコップ1杯分を15分以上かけてゆっくり飲んでください。その後は、1杯を10分かけて飲んでください。
- ・高齢の人は1杯を約15分かけて飲んでください。
- ・飲んでいる時は、症状（気分が悪い、吐き気、嘔吐（おうと）、腹痛、顔が青ざめる、めまい、寒気、じんましん、息苦しい、顔がむくむ）がないことを確かめ、症状があれば、ただちに飲むのをやめ、受診してください。また、飲み終わったのちにこのような症状があらわれた場合も、ただちに受診してください。
- ・約1Lを飲んでも排便がない場合は、腹痛、吐き気、嘔吐（おうと）のないことをかならず確認したうえで飲み続けてください。
- ・2Lを飲んでも排便がない場合は、ただちに受診してください。
- ・この薬を飲む時は、下記のチェックリストで症状や排便状況を確認してください。

			排便の有無	
1杯目	時 分	1杯15分以上かけて飲んでください。	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	次の症状があらわれた場合は、がまんせずにただちに飲むのをやめ、受診してく
2杯目	時 分		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	

3杯目	時 分		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	ださい。 ・気分が悪い ・吐き気 ・嘔吐（おうと） ・腹痛 ・顔が青ざめる ・めまい ・寒気 ・じんましん ・息苦しい ・顔がむくむ
4杯目	時 分	1杯約10分かけて飲んでください。高齢の人は1杯約15分かけて飲んでください	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
5杯目	時 分		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
6杯目	時 分		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
約1Lを飲んでも排便がない場合は、腹痛、吐き気、嘔吐（おうと）のないことを確認したうえで飲み続けてください。				
7杯目	時 分	1杯約10分かけて飲んでください。高齢の人は1杯約15分かけて飲んでください	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
8杯目	時 分		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
9杯目	時 分		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
10杯目	時 分		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
11杯目	時 分		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
12杯目	時 分		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
2Lを飲んでも排便がない場合は、ただちに受診してください。				

●どのように飲むか？

●使用量および回数参照してください。

●飲み忘れた場合の対応

指定された時間に飲み忘れた場合は、医師に相談してください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・腸管穿孔、腸閉塞、虚血性大腸炎およびマロリー・ワイス症候群をおこすことがあります。約1Lを飲んでも排便がない場合は、腹痛、吐き気、嘔吐（おうと）のないことをかならず確認したうえで飲み続けてください。この薬を飲んで排便があった後も腹痛、嘔吐が続く場合はただちに受診してください。
- ・消化器症状（腹痛、吐き気、嘔吐）、ショック（めまい）またはアナフィラキシー（じんましん、息苦しい、顔が青ざめる、寒気）などの副作用があらわれることがあります。このような症状があらわれた場合には、飲むのをやめ、ただちに受診してください。また飲み終わった後においても、同様な症状があらわれることがあるので、あらわれた場合はただちに受診してください。

副作用は？

特にご注意ください。重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
ショック	めまい、頭痛、立ちくらみ
アナフィラキシー	しゃがれ声、眼と口唇のまわりのはれ、じんましん、判断力の低下、動悸、息切れ、息苦しい、からだのだるい、考えがまとまらない、ほてり、意識の低下、ふらつき、顔が青ざめる、寒気
腸管穿孔 ちょうかんせんこう	吐き気、嘔吐（おうと）、激しい腹痛
腸閉塞 ちょうへいそく	嘔吐（おうと）、排便・排ガスの停止、激しい下腹部痛（疝痛）、むかむかする
単径ヘルニア嵌頓 そけいヘルニアかんとん	腹痛、嘔吐（おうと）、吐き気
低ナトリウム血症 ていナトリウムけっしょう	意識の低下、頭痛、吐き気、嘔吐（おうと）、けいれん
虚血性大腸炎 きょけつせいだいちょうえん	血が混ざった便、嘔吐（おうと）、急激な腹痛、むかむかする、吐き気、発熱
マロリー・ワイス症候群 マロリー・ワイスしょうこうぐん	嘔吐（おうと）、血を吐く、血が混ざった便、便が黒くなる、立ちくらみ

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	立ちくらみ、からだのだるい、ふらつき、発熱、けいれん、寒気
頭部	めまい、頭痛、考えがまとまらない、意識の低下
顔面	ほてり、顔が青ざめる
眼	眼と口唇のまわりのはれ
口や喉	しゃがれ声、眼と口唇のまわりのはれ、吐き気、嘔吐（おうと）、血を吐く
胸部	動悸、息切れ、息苦しい、吐き気、むかむかする
腹部	吐き気、激しい腹痛、激しい下腹部痛（疝痛）、むかむかする、急激な腹痛、腹痛
皮膚	じんましん
便	排便・排ガスの停止、血が混ざった便、便が黒くなる
その他	判断力の低下

【この薬の形は？】

形状		性状	無色澄明の液剤
		におい	レモン臭がわずかにある
		味	甘味と塩辛さがわずかにある

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	塩化ナトリウム、塩化カリウム、炭酸水素ナトリウム、無水硫酸ナトリウム
添加物	マクロゴール 4000、サッカリンナトリウム水和物、香料

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・この薬は水でうすめた後すぐに飲みますが、飲まなかった場合には、冷蔵庫内に保管し、48時間以内に飲んでください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：日本製薬株式会社 (<http://www.nihon-pharm.co.jp/>)

医薬学術グループ

電話：03-3864-8414

受付時間：9:00～17:30 / 土日祝日・弊社休業日を除く